

# 平成30年度 郡山せいわ園 サービス提供システム

テーマ：『お客様に満足を！ 仕事に喜びを！』

利用者の皆さん

利用者の皆さんと職員

職員

員

## せいわ町内会

会員相互の連携と親睦をはかると共に豊かで潤いのある園生活を目指し活動します。

## 楽しい行事を考えるための委員会

町内会活動の一環として会員の要望等を考慮した行事を企画し、より楽しく充実した園生活にすることを目的に活動します。

## おいしい食事をつくる委員会

おいしく楽しい食事をするために、利用者及び各職種の職員等が委員会に参加し、充実した食事づくりを目指し活動します。

## きれいな町内をつくろう委員会

利用者の皆さんに快適な生活をしていただけるように、利用者及び各職種の職員等が委員会に参加し園内外の環境整備を目指し活動します。

## 元気で健康な身体づくり委員会

利用者の皆さんが四季を通して健康で快適に過ごせるように、利用者及び各職種の職員等が委員会に参加し、衛生面及び疾病の面から工夫・改善を目指し活動します。

## 施設内感染対策委員会

施設内における感染症等において事前に行なうべき対策(事前対策)と、実際に発生した際の対策について、施設・利用者の皆さんの特性に応じて迅速かつ適切に対応し、感染の拡大を可能な限り阻止し、被害を最小限に抑えます。

## 個別支援委員会 (地域生活支援を含む)

生活自立と生きがいの確保を基本目標として個別支援計画を作成し、利用者の皆さんが主体的に自己実現をはかれるよう、環境整備や社会資源等のネットワークを活用し、利用者の方々の地域生活支援が円滑に進められるよう検討していきます。

## ADL委員会

ADLとは日常生活動作をいい、具体的には毎日の生活を営む上で必要な基本動作のこと、食事・排泄・入浴・着替えなどの身辺の動作等あります。これらの動作をADL委員会が個人別に定期的に調査する事で、リハビリテーションプログラムや日常生活においての目的・ケアプラン作成等に反映させていきます。

## ケースカンファレンス委員会

サービスの提供の過程において、各職種の関係部門が定期的な事例検討会やケース検討会を通じて、困難なケース等の対応について職員間で統一をはかり、利用者の方々の満足度の向上を目指し活動する委員会です。

## 5S活動委員会 (「もったいない運動」を含む)

整理・整頓・清潔・清掃・躰の5Sを徹底し、きれいで安全なムダのない施設づくりを目指し、活動する委員会です。  
次の5項目を目指します。  
①事故を未然に防ぎ、清潔・安全で住みやすい施設作りをする。  
②ムリ・ムダ・ムラをなくし、能率アップを図る事でより充実したサービスの提供を図る。  
③地域社会の人々に施設を気軽に気持ちよくご利用いただけるようにする。  
④職員全員の活動で自分達の意識を変える事により、決めた事がしっかりと守れるように、施設・職員体質を変える。  
⑤お客様満足度・職員満足度・地域社会満足度を向上させ、福祉サービスの向上に努める。

## ヒヤリ・ハット委員会

施設内のリスク管理を行ない、利用者の皆さんや職員に危機意識を啓発し安心・安全・安寧の施設づくりを目指し活動する委員会です。

## 防災対策委員会 (自衛消防操法を含む)

利用者の皆さんに安全かつ快適な生活をしていただく為に、消防設備器具等の点検整備・防災訓練等を実施し、危機意識を高めると共に、非常事態時に対応できる充実した体制づくりを目指し活動する委員会です。

## 広報委員会

せいわ園の状況や取り組みについて広報誌や年間誌を発行し、利用者のご家族の方々をはじめとする多くの方々によりせいわ園をご理解いただけるように活動する委員会です。

## 各ボランティア・ご慰問受け入れ委員会

各ボランティアやご慰問を通して、理解、協力を頂けるよう地域社会の多くの方の受け入れ体制を整えると共に、救護施設を正しく理解していただくよう努めます。

## 実習生担当委員会

次代を担う福祉専門職の育成という観点から救護施設を正しく理解していただけるよう活動する委員会です。

## 苦情解決委員会

苦情への適切な対応により、福祉サービスに対する利用者の皆さんの満足度を高めることや利用者個人の権利を擁護するとともに、利用者の皆さんが福祉サービスを適切に利用することが出来るよう支援します。また、苦情を密室化せず、社会性や客觀性を確保し、一定のルールに沿った方法で解決を進める事により円滑・円満な解決の促進や当施設の信頼や適正性の確保をするための活動をする委員会です。

## 虐待防止委員会

利用者一人一人を一個人として尊重し、職員個々が虐待に対する意識を高め、よりよい支援を目指せるよう活動する委員会です。

利用者の皆さんに  
ご満足いただける  
福祉サービスの提供を

## 事業企画管理委員会

社会福祉法人の円滑な運営を行うために事業内容を検討し、利用者の皆さんに満足していただけるサービスの提供を目指すための委員会です。

## QC推進委員会

利用者の皆さんに、ご満足いただけるサービスの提供と、職員の創意工夫で明るく活気ある職場づくりを目指し各QCサークルが活気ある充実した活動を進められるように支援するための委員会です。(毎年1回発表大会を実施しています)

## 栄養ケア委員会

年代や障害に合わせた幅のあるメニューを準備し、個人の好みに合った食事を選択していただけ、利用者の皆さんとの声を反映させたシステム作りを行うことで、おいしくかつ安全で潤いのある食生活の提供を検討しています。

## サービス評価委員会

救護施設の基本理念とその実践目的を踏まえて利用者の皆さんとの視点でサービス内容を検証して現状を把握し、必要に応じて改善等の活動を通じ、自己評価をすることでより一層のサービスの質の向上を目指し活動する委員会です。

## エチケット委員会

日常業務において、施設職員(ジェントルティーチングの理念を含め)・社会人として望ましい態度・心構え・服装等を常にチェック・評価し、自覚することで利用者の皆さんが気持ちよく生活できる(危機管理等に配慮した)施設づくりを目指すための活動をする委員会です。

## 研修委員会

職員が主体的に能力開発を図る方法としてOJTやOFF-JTを活用し更なる資質向上に努めると共に、各種研修にて得た情報を、職員全員で共有しサービスの向上に結びつけられるよう研修会を企画・実施します。

## パンコン活用委員会

利用者の皆さんに安定したサービスを提供するために支援システム(パソコンソフト)を活用し、職員間での情報の共有化・周知徹底を図ります。また支援システムのバージョンアップとホームページの管理・運営、職員のパンコン技術の向上を目指し活動する委員会です。

## 地域貢献推進委員会

社会福祉法人として、地域社会の福祉のニーズに応え、より一層地域に根ざした施設を目指し、地域貢献を推進する委員会です。

## 改善委員会

各種委員会の活動状況や問題点等を客観的に把握し、改善を必要とする事項等に対して改善方法等を提示します。また、職場の中で、常に問題意識を持ちアイディアを出し合い、改善・検証をする事によってサービスの向上へつなげていく活動をする委員会です。

職場が活性化し  
職員一人一人が働く喜びを